

# 平成 20 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	県北地域における 9～10 月出荷用小ぎくの栽培体系		
[要約] 県北地域において 9～10 月出荷用小ぎくは、定植期を慣行体系より 10～30 日遅くすることにより適正な切り花長となる。また、栽培期間が短縮することにより農薬の散布回数・散布量を削減できる。					
キーワード	小ぎく	9～10 月出荷	定植期	県北農業研究所 園芸研究室	

## 1 背景とねらい

県北地域における 9～10 月出荷用小ぎくは慣行の栽培体系では草丈が必要以上に長大となり、管理作業の過重や農薬被曝の危険性が高まる。また、品種によっては草姿の乱れなどの品質低下を招いている。

近年育成された品種は伸長性の良いものが多く、このような品種は定植時期を遅くすることで過剰な伸長を抑える可能性があることから、県北地域における 9～10 月出荷用小ぎくの好適な定植期と適応品種を明らかにする。

## 2 成果の内容

- (1) 県北地域において 9～10 月出荷用の小ぎくは、品種によって定植期を慣行体系より 10～30 日遅くすることにより、切り花長が概ね 100cm となり出荷規格 (80cm) を充足する (表 1,2)。
- (2) 9 月出荷作型の適応品種は、概ね秋彼岸の物日出荷ができる (表 1)。
- (3) 10 月出荷作型の適応品種は、定植時期を遅らせても採花期がほとんど変わらない (表 2)。
- (4) アイムレモンイエロー アイムピンク は草姿 (花房形) が改善する (観察、図 2)。
- (5) 栽培期間が慣行体系より短縮することにより、農薬の散布回数や使用量を削減できる (表 3)。
- (6) 栽培体系

作型	定植期	5			6			7			8			9			10			適応品種
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
9 月出荷	5月下旬 (慣行体系)	V	---	-Y															アイムムホワイトビーチ、もみじ など	
	6月上旬		V	---	-Y	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	アイムムレッド、松子、かじか など	
	6月中旬			V	---	-Y	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	アイムムピュアホワイト、アイムムレモンイエロー 花絵、しずか、みちのく など	
	6月下旬				V	---	-Y	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	アイムムピンク など	
10 月出荷	6月中旬 (慣行体系)			V	---	-Y	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---		
	6月下旬				V	---	-Y	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	アイムムオータムレッド、アイムムオータムホワイト アイムムオータムイエロー など	

V:挿し芽 :定植 Y:摘心 :整枝 :採花期

図 1 県北地域における 9～10 月出荷用小ぎくの栽培体系

## 3 成果活用上の留意事項

- (1) 9 月出荷用品種の好適な定植時期は、品種によって異なるので適性を確認のうえ定植期を選定する (表 1)。

## 4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 県北地域の小ぎく生産者  
9～10 月出荷用小ぎく栽培農家数に占める技術導入農家割合 100%
- (2) 期待する活用効果 栽培期間の短縮による切り花長の適正化と草姿改善及び農薬散布回数・散布量の削減

## 5 当該事項に関する試験研究課題

- (H19-53) 県北地域における小ぎくの安定生産技術の確立  
(2000) 県北地域における小ぎく作付け体系の構築 [H19～H22/県単]

6 研究担当者 川戸善徳、成田恵美

## 7 参考資料・文献

## 8 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 9月出荷用品種の定植期と採花期並びに切り花品質

品種	定植日 (月/日)	摘心日 (月/日)	採花期 <sup>1)</sup> (月/日)	切り花長 (cm)	茎径 <sup>2)</sup> (mm)	調整重 <sup>3)</sup> (g)	備考	
アイラム レッド	H19	5/29	6/05	9/25	125.9	6.7	56.7	慣行体系
		6/13	6/20	9/27	111.2	6.7	59.7	
	H20	5/30	6/05	9/22	114.1	6.4	48.1	慣行体系
		6/11	6/16	9/25	107.3	7.1	57.1	
	6/20	6/25	9/25	89.8	6.3	57.8		
アイラム ピュアホワイト	H19	5/29	6/05	9/18	146.2	6.7	57.0	慣行体系
		6/13	6/20	9/18	105.0	6.1	53.2	
	H20	5/30	6/05	9/13	127.4	5.7	39.0	慣行体系
		6/20	6/25	9/16	100.0	6.3	50.0	
	6/30	7/04	9/18	90.3	6.2	51.1		
アイラム レインボー	H19	5/29	6/05	9/27	146.0	6.5	57.5	慣行体系
		6/13	6/20	9/21	104.0	5.5	42.0	
	H20	5/30	6/05	9/22	127.4	6.5	47.7	慣行体系
		6/20	6/25	9/18	96.5	6.1	42.0	
	6/30	7/04	9/22	93.3	6.0	49.2		
アイラム ピンク	H19	5/29	6/05	9/25	169.1	6.5	68.5	慣行体系
		6/13	6/20	9/25	116.5	5.7	53.4	
	H20	5/30	6/05	9/17	144.4	6.1	48.8	慣行体系
		6/20	6/25	9/18	107.0	5.8	50.3	
	6/30	7/04	9/18	98.6	5.4	51.1		
アイラム ホワイト	H19	5/29	6/05	9/21	141.3	5.5	38.4	慣行体系
		6/13	6/20	9/12	83.6	4.9	34.8	
	H20	5/30	6/05	9/13	116.4	5.1	33.0	慣行体系
		6/11	6/16	9/08	97.3	5.6	43.0	
花絵		5/30	6/05	9/08	135.2	6.5	46.4	慣行体系
		6/20	6/25	9/20	99.0	6.3	54.5	
		6/30	7/04	9/27	104.2	5.2	40.8	
		5/30	6/05	9/08	107.5	5.4	46.6	慣行体系
もみじ		6/11	6/16	9/08	93.8	5.4	47.2	
		5/30	6/05	9/08	121.5	6.5	63.0	慣行体系
		6/11	6/16	9/10	119.4	6.0	50.1	
		6/20	6/25	9/15	94.3	6.0	52.4	
現地主要 品種		5/30	6/05	9/11	133.4	5.9	42.2	慣行体系
		6/20	6/25	9/16	100.4	5.4	42.1	
		6/30	7/04	9/22	103.1	5.0	38.0	
		5/30	6/05	9/12	118.4	5.7	43.5	慣行体系
みちのく		6/20	6/25	9/17	95.7	5.9	48.5	
		6/30	7/04	9/22	95.6	5.6	43.8	
		5/30	6/05	9/12	115.0	5.7	43.1	慣行体系
		6/11	6/16	9/13	108.9	5.7	45.6	
かじか		6/20	6/25	9/13	83.6	5.1	42.9	

軽米町山内（標高230m）におけるデータ。現地主要品種は平成20年のみ。

- 1) 採花期は採花盛期（50%採花日）
- 2) 茎径は切り花長の頂部から1/3部分の最大径
- 3) 調整重は80cm長

摘要) 定植を遅くすることで品種により採花期が慣行体系と同じもの、5~10日遅れるものまたは早まるものがあるので留意する。

表2 10月出荷用品種の定植期と採花期並びに切り花品質

品種	定植日 (月/日)	摘心日 (月/日)	採花期 <sup>1)</sup> (月/日)	切り花長 (cm)	茎径 (mm)	調整重 <sup>2)</sup> (g)	備考	
アイラム オールドレッド	H19	6/13	6/20	10/09	134.8	5.8	51.3	慣行体系
		7/17	7/25	10/09	82.3	4.7	34.2	
	H20	6/20	6/25	10/05	112.1	5.9	69.5	慣行体系
		6/30	7/04	10/07	102.2	5.4	66.9	
	7/10	7/15	10/10	87.6	5.0	53.3		
アイラム オールドホワイト	H19	6/13	6/20	10/15	151.2	7.1	60.9	慣行体系
		7/17	7/25	10/15	88.1	6.2	54.5	
	H20	6/20	6/25	10/10	124.9	7.2	65.7	慣行体系
		6/30	7/04	10/10	110.4	7.0	74.5	
	7/10	7/15	10/10	94.7	5.8	49.1		
アイラム オールドイエロー	H19	6/13	6/20	10/02	146.1	6.1	49.5	慣行体系
		7/17	7/25	10/05	89.5	5.1	37.7	
	H20	6/20	6/25	09/25	120.0	6.7	60.4	慣行体系
		6/30	7/04	09/25	106.4	6.1	58.7	
	7/10	7/15	09/30	87.4	5.5	56.3		

軽米町山内（標高230m）におけるデータである。

- 1) 採花期は採花盛期（50%採花日）
- 2) 茎径は切り花長の頂部から1/3部分の最大径
- 3) 調整重は80cm長



図2 草姿の改善（品種：アイラムレインボー）  
（左：5/30定植（慣行体系）、右：6/20定植）

表3 農薬散布状況

	9月出荷				10月出荷		
	5/30定植 (慣行体系)	6/11定植	6/20定植	6/30定植	6/20定植 (慣行体系)	6/30定植	7/10定植
散布回数	16	14	13	13	17	16	15
散布量（慣行体系対比）	-	85%	65%	64%	-	95%	73%
農薬費（慣行体系対比）	-	92%	79%	76%	-	96%	78%

県北農業研究所における定植から採花期までの散布実績（粒剤施用（定植時）を含む）

### 耕種概要

施肥量 H19 化成肥料を窒素 - リン酸 - 加里各成分当たり 1.2 - 1.4 - 1.2kg / a  
H20 化成肥料を窒素 - リン酸 - 加里各成分当たり 1.0 - 1.2 - 1.0kg / a  
植栽間隔 条間45cm × 株間8cm × 2条植。  
親株管理 3月17日及び4月17日に摘心し、以降は草丈15cmを目標に随時刈り込んだ。  
定植苗 同一の親株群から採穂し、同日中に挿し芽し、発根させたものを用いた。  
その他 黒マルチ栽培